



# 防災対策 情報便

発行日	令和2年7月1日
発行元	災害対策課
所属長	課長 馬淵 勉
電話	06-6489-6165

## 1 今だからこそ考えたい、新型コロナと避難対策

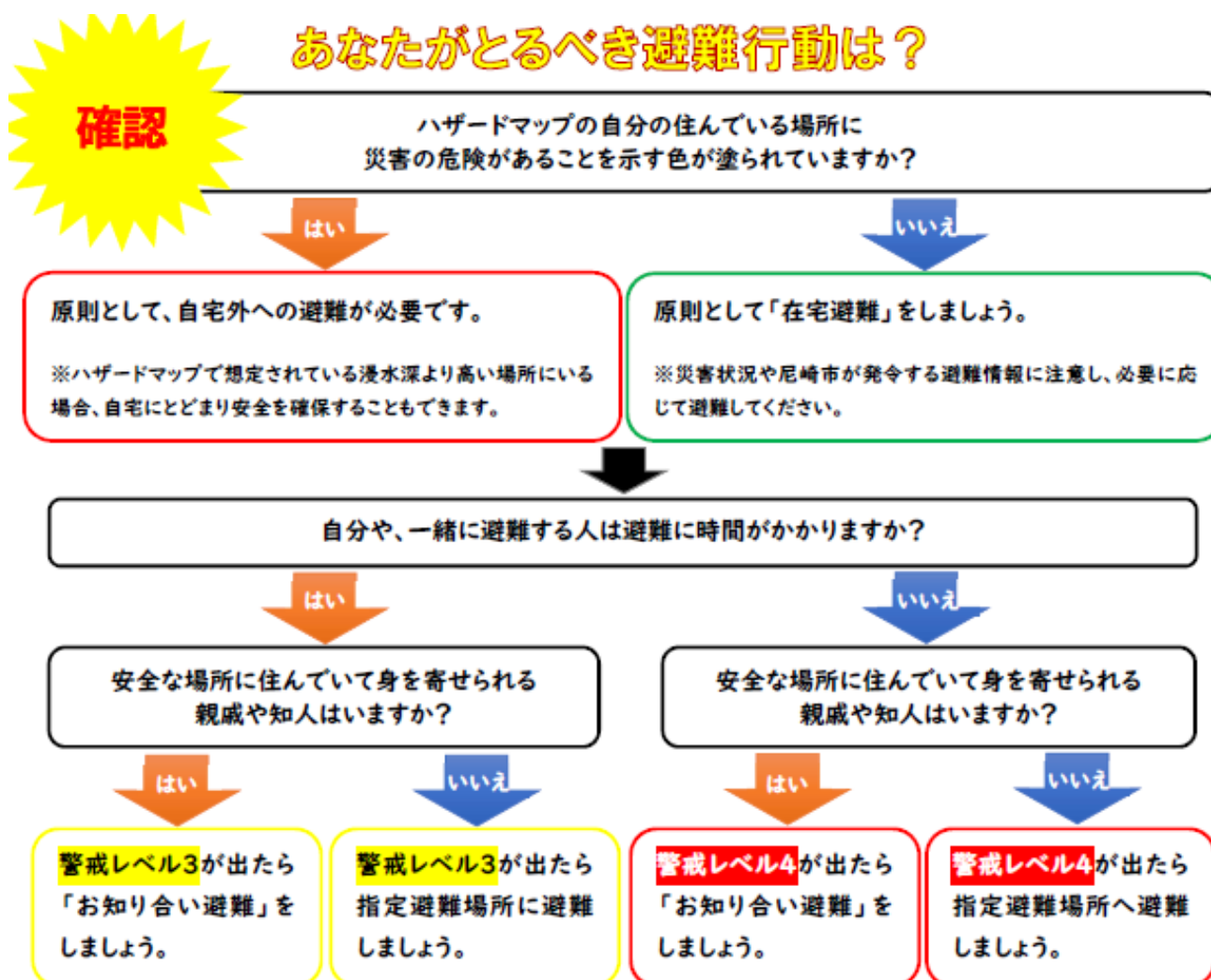
夏から秋にかけて、台風や前線の影響で大雨が降り、河川の洪水などが起こりやすい時期となることに加え、今年は新型コロナウイルス感染症のリスクも懸念されています。災害が起こる前に、今一度、防災対策を見直しましょう。

### (1) そもそも、「避難する」ってどういうこと？

「避難」とは、「難」を「避」ける行動。つまり、危険を回避する行動のことを言います。

自宅に比べて3密(密閉、密集、密接)のリスクが高い避難場所に行くことは、必ずしも安全な避難と言えないこともあります。

避難場所へ行くべきかどうかを考え、状況に適した避難行動を選択することが大切です。



## ✿ 「お知り合い避難」・「在宅避難」のススメ ✿

「お知り合い避難」とは、親戚や知人の住む、安全な家に避難することです。例えば、前もって「台風が来る前日にお邪魔する」など確認し合っておけば、親しい人と気兼ねなく避難することができます。

また、自宅に留まり安全を確保する「在宅避難」も選択肢の一つです。災害の状況に応じてどのような避難行動をとるか、あらかじめ、検討しておきましょう。



### (2) 災害時の情報について確認しておきましょう。

災害の危険が高まった時には、尼崎市から避難情報を発令します。

避難情報は、「警戒レベル」を用いて段階的に発令しますので、レベルごとの意味をあらかじめ理解し、ご自身の状況に合わせた避難行動をとってください。

また、尼崎市では災害時に様々なツールで情報を発信します。ご自身に合ったツールを事前に確認しておきましょう。

警戒レベル 5	命を守る最善の行動を
警戒レベル 4	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3	避難に時間のかかる方は避難
警戒レベル 2	避難行動などを確認する
警戒レベル 1	心構えをする

#### テレビ



気象情報やデータ放送で市内の災害情報を確認できます。

#### 尼崎市 HP、SNS



災害発生時には随時、市のホームページやLINE、ツイッター、フェイスブックで災害情報を発信します。

#### ラジオ



FM あまがさきでは、災害時には緊急放送に切り替わります。チャンネルを 82.0Mhz に合わせてお聞きください。

#### 尼崎市防災ネット



お持ちの携帯電話のメールアドレスから、[amagasaki@bosai.net](mailto:amagasaki@bosai.net) へ空メールを送信し登録いただくと、市からの避難情報などが自動で受信できます。事前にご登録ください!

### (3) 「災害情報電話サービス」を導入しました。

本市では、災害時に市民の皆様が情報を取得しやすくなるよう、避難勧告などの避難情報や避難所開設に関する情報を電話で確認できる「災害情報サービス」を導入しました。災害情報の取得に、ぜひご利用ください。

#### 「災害情報電話サービス」をご利用ください



災害時に、お持ちの電話から **0180-99-6007** の番号におかけいただくと、避難情報など市からの24時間以内の最新の災害情報を音声で聞くことができます。防災行政無線の放送内容などを聞き逃したときや、インターネット操作が不慣れな方も、ぜひご利用ください。(※通話料金はご利用者様の負担になります。)



## 2 指定避難場所の指定及び取り消しを行いました。

次の施設について、指定避難場所の指定及び取り消しを行いました。

施設名	所在地	区分	理由
地域総合センター上ノ島 分館	南塚口町 8-22-15	指定	センター本館解体工事のため
地域総合センター上ノ島 本館	南塚口町 8-7-25	取り消し	

## 3 防潮鉄扉点検操作訓練に伴い、国道 2 号・43 号の一部が通行止めになります。

防潮鉄扉点検操作訓練で、淀川、神崎川、左門殿川の防潮堤を閉鎖するため、国道 2 号・43 号を次のとおり夜間通行止めします。ご迷惑をおかけいたしますが、ご協力をよろしくお願いいたします。

- ・ 日 時 令和 2 年 7 月 5 日(日曜日) 午前 1 時 00 分頃から午前 2 時 00 分頃まで
- ・ 内 容 車両通行止め(橋梁上は、歩行者、自転車も通行できません)
- ・ 場 所 国道 2 号 淀川大橋・神崎大橋・左門橋  
 国道 43 号 伝法大橋  
 大阪市道 千船大橋・千北橋
- ・ 問い合わせ先 大阪府西大阪治水事務所 防災対策課  
 電話 06-6541-7772





※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止も含めて訓練内容を変更することがあります。  
中止の場合、7月4日(土曜日)午後9時までに大阪府西大阪治水事務所(訓練事務局)のホームページに掲載します。

#### 4 令和2年度 水防班長会議を開催しました。

令和2年6月4日(木曜日)、本市の水防時における迅速かつ適切な初動体制確保のため、会議人数の削減およびフェイスシールドの着用など、新型コロナウイルスの感染防止策を講じたうえで、水防班長会議を開催しました。

会議では、今年度の防災態勢の編成、新型コロナウイルス感染症における避難所対策、高潮ハザードマップの更新、防災総合訓練や防潮鉄扉点検操作訓練について、事務局から説明を行い、出水期に備えて情報共有を行うとともに、共通認識をもって災害に対処していくことを確認しました。



#### 5 「ぼうさいアイアイ」に災害対策課の職員が出演しました。

「ぼうさいアイアイ」は、FM あまがさきが毎週木曜日に若者とフレッシュな防災トークを行い、尼崎市の防災力向上につなげる番組です。

6月4日と6月18日には災害対策課の職員が電話による生放送で出演しました。トークテーマは「新型コロナに対応した避難の仕方」と「災害時の情報の取り方」で、新型頃の感染リスクがある中での避難について解説するとともに、避難行動をとる際に必要な情報の取り方について、ご紹介しました。

**(参考)「新型コロナに対応した避難の仕方」放送内容**

- 小林) さて、先週に引き続き、「ぼうさいアイアイ」は電話でのインタビュー形式でお届けしてまいります。本日は、  
尼崎市 災害対策課の安田結吏(やすだ・ゆいり)さんです。おはようございます。
- 安田) おはようございます。
- 小林) 安田さんは、現在、市役所の災害対策課に所属されているのですが、先週ご出演いただいた関西大学の近藤先生のゼミの卒業生なんですよ。
- 安田) はい、そうなんです。学生のころは、近藤先生といっしょに、尼崎市内の難病患者さんなど、災害時に支援が必要な方への防災対策を考えるプロジェクトに取り組んでいました。その中で、この「ぼうさいアイアイ」にも出演していたのですが、尼崎市役所の災害対策課の職員としても、引き続き、尼崎市からの大切な情報をお届けする機会をいただいています。今日はよろしくお願ひいたします。
- 小林) そうなんですね！心強いです。よろしくお願ひします。さて、さっそくですが、きょうはどんなお話をしてくださいませんか？
- 安田) はい、今日のテーマは「避難」です。もうすぐ、豪雨や台風が心配な季節となりますよね。この時期には毎年、「雨による浸水被害に気をつけましょう」など、市民の皆さんに呼びかけてはいるんですが、今年は風水害だけではなく、新型コロナウイルス感染症のおそれがありますので、重ねて注意が必要なんです。ですので、市民の皆様には、「もしも、いま、大きな災害が起きたら？」と想像していただいて、改めて避難のことを考えていただきたいと思います。
- 小林) そうですね。雨とか台風とかも心配ですし、最近あちこちで地震が起きていますので、地震とか津波による避難も心配です。「災害」による被害を想像しただけでも大変だと思うんですが、そんな中でコロナの感染にも気を付けなければならないわけですよね。
- 安田) そうなんです。特に、避難所に関しては、人が集まることで、いわゆる「三密」状態になってしまうことが懸念されています。コロナの感染リスクが高まる「三密をここでおさらいしておきますと、1、換気の悪い密閉空間であること、2、多くの人が密集している密集場所であること、そして3、互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる密接場面です。この「三密を」を避けることも含めた、災害時の「避難のポイント」を確認しておきたいと思います。
- 小林) よろしくお願ひします。
- 安田) まず、一つ目のポイントです。だいじなことは、なによりもまず、災害がくる前に、「どんな避難が必要なのかを考えておく」ことです。みなさん「避難」というと、市の指定の避難所に行くしかない！とおもわれるかもしれませんが、「避難」という漢字を、ちょっと思い浮かべていただけますか。避難は、「難」を「避」けると書きますよね。つまり、危難を回避できればよいわけです。ですので、わざわざ三密のリスクが高い避難所に集まることだけが避難ではなく、もっと別の、他の避難先を選ぶことも選択肢に入れておいてよいわけです。

小林) たしかに、避難所に人が押し寄せてしまうと「三密」になりやすくなりますが、もっと別の避難先といわれても、ちょっと想像でないですね。どこに行ったらよいのかしら。結局は「自分の家」になるのかな、なんて、思っちゃいますが、、

安田) そうですね、そこをだいなのが、「ハザードマップ」で自分のお家のまわりのリスクを確かめることです。台風や地震が起きた時に「どれくらい危ないのか」を、いまこの機会に確認してもらいたいです。例えば、堅牢な高層マンションにお住まいの方で、浸水の危険がなさそうだ、ということが確認できましたら、家にいれば安全だという判断ができると思います。そうすれば、雨が降る中、大変な思いをして移動しなくても大丈夫ですし、避難所での感染リスクも気にせずに過ごせます。「なにがなんでも決められた避難所へ行く」と思い込むのではなく、目的は「難を避けること」ですので、よりリスクが低い場所にいたらよい、ということ、意識していただければと思います。

小林) なるほど。ご自身のまわりがどれくらい危険かを知って、その状況に合わせて行動する、こういうわけですね。いざとなったらパニックになりそうだから、いまうちに調べて、作戦を立てておくとういすよね。

安田) そうですね。誤解のないように補足しておきますと、「避難所に来ないでください」というわけではありませんし、「避難しなくてもよい」ということでもありません。そうではなくて、「状況に応じて判断しましょう」ということなんです。そして、より安全な避難先に、「早めに避難する」ことを心がけましょう。ご自身の災害のリスクを知っておくこと、いざという時の行動を考えておくことは、新型コロナウイルス感染症の危険にかかわらず、ふだんから備えておいてほしいポイントです。

安田) では、2つ目のポイントは「お知り合い避難、在宅避難のススメ」です。

小林) 「お知り合い避難、在宅避難」ですね。「在宅避難」のほうは、先ほどお話ししていただいた、「おうちにとどまる」ということですね。「お知り合い避難」、この言葉は初めて耳にしましたが、これはどういう避難の仕方ですか？

安田) はい、いまおっしゃっていただいたとおり、「在宅避難」のほうは、自分の家でやりすごす避難方法ですが、ただやっぱり自分の家は、川に近くて不安、海に近くて不安という方もおられると思います。そこで、あらかじめご友人やご親戚のおうちに避難することも検討しておく、これが「お知り合い避難」という方法です。

小林) あ、なるほど。友達や家族ですか、確かに普段から接している人の家であれば、心強いかもしれませんね！

安田) そうなんです！例えば、地域のお友達と確認し合って、「台風が来る前日に、お邪魔させてもらうね」など、決めておくとういす思います。そうすれば、まだ安全な状況のうちに移動して、普段から仲のいい誰かと一緒に過ごすことができます。これも立派な「難の避け方」の一つです。災害の時ではなくても、お友達の家遊びに行ったりすることってあると思うんですが、そのふだんの遊びの約束は、災害時の約束にもできるのではないかなと思います。

小林) そうですね。あわせて、お菓子なんかも持って行って、誰かとおしゃべりできると、不安も減って、かえって楽しくすごせるので、「わざわざ避難しなきゃ」という「こころのハードル」も下がるかなと思いました。

安田) そうですね、「楽しくすごす」というのは、すごくいいアイデアだと思います！実際に住民さん同士の距離が近い町では、みんなで集まってご飯を食べたりしてすごすところもあるそうできて、「お知り合い避難」を楽しんでいらっやいます。ぜひ、前向きな思いで取り組んでいただければと思います。

小林) 災害やコロナの話題は、どうしてもこころの負担になりますので、ひとりで悩みをかかえこまずに、友人や親せきと話し合っていくことが大事ですね。

安田) はい、そうですね。この4月・5月の自粛期間中、市民の皆さんは、いろいろ工夫して「おうち時間」をすごしてくださったと思うんですが、同じように、災害時の避難も、ちょっと工夫してみると、ご近所さんが力になってくれたりして、安心できる避難先、避難方法が発見できるかもしれません。ぜひ、ご自身に合った「難の避け方」を探してみてください。

小林) でも、ちょっと心配なのが、やっぱり大きな災害では、あちこちでおうちが壊れたりして、結局、避難所に行かなければならない事態もあると思うんです。そういう場合に、何か気を付けることはありますか。

安田) そうですね、やはり災害の大きさによっては、避難所へ来ていただく必要もあると思いますので、その際には市民の皆様いくつかお願いがございます。まず、市では、避難所における新型コロナウイルス感染症拡大をできるだけ抑えるために、避難された方の健康状態に応じた居住スペースを確保することとしています。ですので、受け入れの際に、避難者の皆様の検温や健康状態などを聞き取りさせていただきますので、ご協力をお願いいたします。

小林) 感染拡大を未然に防ぐために健康チェックを行い、それに応じて、避難される方のスペースを確保してください、ということですね。わかりました。

安田) また、避難される際に必要な衛生用品は、市でも一定量は準備しておりますが、災害の規模によっては十分にご提供できない場合があります。ですので、非常用の持ち出し袋のご用意の中に、マスクや消毒液などの衛生用品も入れていただきますようお願いいたします。

小林) わ、そうですね！ いざというときの食料や飲み水などの準備もそうですが、これからは衛生用品もしっかり備えておかないといけませんね、いま気づきました。災害が多くなる季節に備えていろいろ準備しないとダメですが、いまのうちから取り組みを進めて行かなきゃって、あらためて思いました。

安田) はい、ぜひお願いします。そして、このラジオには再来週も出演させていただく予定ですが、再来週は、本日お話した避難行動をとるときに大事になってくる「災害の情報の取り方」についてお話します。「どんな情報が出たらに避難するか」「どうやって情報をとるか」をお伝えしますので、参考にしてください。

小林) 再来週も、ぜひよろしくお願いします。今日は、「お知り合い避難」や「在宅避難」のお話、そして、避難所に来た際の注意点について、尼崎市役所災害対策課の安田結吏(やすだ・ゆいり)さんにお話しいただきました。ありがとうございました。それでは、シリーズ「ぼうさいアイアイ」、きょうはここまで、です。

## 6 今年度も気仙沼市へ職員を派遣しています。

本市では、東日本大震災による被害を受けた気仙沼市への復興支援のため、土地区画整理事業等に従事する職員を派遣しています。令和2年6月30日現在の派遣状況は次のとおりです。

建設部都市計画課土地区画整理室:1名(土木職)

ガス水道部施設整備課:1名(土木職)

派遣期間…令和2年4月1日～令和3年3月31日